

第6回 定例教育委員会議事録		日 時 : 令和3年6月25日(金)	
		場 所 : 菱刈庁舎3階中会議室	
開会、閉会に関する事項		10時00分 開会 10時39分 閉会	
	教育長 森 和 範 教育委員 永 野 治 教育委員 長 野 則 夫 教育委員 久保田 悦 子 教育委員 長 野 吉 泰	議場に出席した者の氏名	総務課長 平 崎 祐 実 学校教育課長 竹 下 健一郎 社会教育課長 轟 木 成 実 文化スポーツ課長 浅 山 典 久 学校給食センター所長 有 馬 洋一郎 書記 茶 園 浩 幸 書記 中 原 百 恵
議事日程	別紙のとおり		
審 議 状 況			
<p>(森教育長) ただいまから令和3年第6回定例教育委員会を開会します。</p> <p>(茶園係長) 姿勢を正して下さい。一同礼。</p> <p>(森教育長) 「令和3年第5回定例教育委員会議事録の承認」を議題とします。事務局より報告をお願いします。</p> <p>(茶園係長) 令和3年第5回定例教育委員会議事録について報告(別紙「概要報告書」により報告)</p> <p>(森教育長) ただいま事務局より前回の議事録の報告がありました。ご質問等ないでしょうか。</p> <p>(全員) ありません。</p> <p>(森教育長) 報告のとおり、承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(全員) はい。</p> <p>(森教育長) 令和3年第5回定例教育委員会議事録については、承認いたしました。 続きまして、教育長及び委員の報告に移ります。 教育長報告については、お手元の5月25日から6月24日までの教育長諸般の報告をもとに説明します。</p> <p>(別紙「諸般の報告」により日を追って報告)</p> <p>(森教育長) 続きまして、委員の皆様方からのご報告をお願いしたいと思います。まず、永野治委員お願いいたします。</p> <p>(永野治委員)</p>			

はい。5月31日と6月7日の学校訪問に参加しました。今まで学校訪問に参加してちょっと感じたことなのですが、小規模校ほど学校整備がものすごく行き届いていると思いました。大きい学校ほどPTA戸数も先生の数も多いことから整備されているものと思っていましたが、〇〇小学校はあまり隅々まで整備されていなかったことからこの差は何なのかと思いました。小規模校ほどきれいに環境整備されていることから、先生方が一生懸命毎日努力しているのかなと思いました。

6月3日に伊佐市明るい選挙推進協議会の総会がありまして、教育委員の代表として私が参加しました。今年は衆議院選挙が10月にあるであろうという話から、毎年思っているのが小中学校に出前講座というものを設けていまして、選挙の仕組み、政治の仕組み、社会の動きの話などを講座の中で実施することを推進しているのですが、昨年度は牛尾小が1校のみだったのが、本年度は田中小、湯之尾小、南永小、羽月小の4校が実施するとのことでした。それぞれ学校も大変だと思いますが、色々な学力向上もさることながら、そういう合間に社会の仕組みを勉強しようとする先生方がいらっしゃるというところが余裕ではないですが、幅広く子ども達に教える取り組みをされている気運が高まってきていることがうれしく感じました。これは推進しているわけではないのですが、増えてきたことは良いことだと思います。問題は中学校で実施してほしいと思います。選挙は別として、社会の仕組みは身近に感じられる年齢であることから、総会の中で中学校での実施を期待する話がありました。小学校から社会の動きであったり、政治の仕組み等を子ども達が認識していただければ良いなと思いました。

以上です。

(教育長)

はい。ありがとうございました。では、長野則夫委員お願いいたします。

(長野則夫委員)

はい。私も学校訪問は大口東小と山野小に行きましたが、非常に落ち着いた良い環境だったと思いました。

6月9日に教育委員ということで第1回伊佐市総合振興計画審議会に参加いたしました。伊佐市の今後10年間のまちづくりのための市民アンケートということで報告等がありまして、令和2年12月18日から令和3年1月25日までの回収が1,264件、3千人に対してアンケートを取られたようですが、回収数が1,264件で全体の42.1%ということでありました。この中で色々な項目等が今後の伊佐市ことについてありましたが、教育委員会としては学校教育の充実ということで、各校区の方々にアンケートを取っていただいた結果、「あなたの実感として市内の児童生徒、小中学生は礼儀正しく社会のルールやきまりを守っていると思いますか」という問いにつきまして、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」という回答者が74.6%ということで非常に良い数字だと思ったのですが、一方でそう思っていない方々の回答では、ほとんどあいさつが出来ていないことを書いてありました。それから交通ルールを守っていないという答えも出ておりますので、今後あいさつ運動等大人が率先して子ども達に教えていかないといけないとつくづく感じました。その他に伊佐農林高校、大口高校の話も出ましたが、大口高校に関しては海外の人達とのふれあいというのを今後子ども達にさせるべきではないかとの案もありました。

以上です。

(教育長)

はい。ありがとうございました。では、久保田委員お願いいたします。

(久保田委員)

はい。6月1日に菱刈小のあいさつ運動に行きました。最近はこちらの方から大人が見えると止まって挨拶をしてくれまして、始めたころに低学年だった子たちが高学年になってきていることから学校全体で挨拶がほぼ定着してきていることが伺えます。あいさつ運動を始めたときに門令日本一ということ掲げて取り組んできましたが、本当に門令もものすごくしっかりしてきており、そのまま中学校へつないでほしいという思いで何時も見守っているところです。一週間後の6月9日に菱刈中学校のあいさつ運動へ行きましたが、立哨をしていると子ども達も自ら挨拶をしてくれます。信号待ちの間に雑談をしたりしますが、段々顔見知りになると笑顔も出てきますので、積極的に声をかけるようにしてい

ます。菱刈小を卒業した生徒達は地域の人達が立っているので皆元気よく挨拶をしてくれますし、最近
は雨の日でも自転車で登校する生徒がずいぶん増えてきたので良い傾向であると感じております。また
来週くらいから天気が崩れそうなので雨の時の登下校など気を付けて行ってもらいたいと思いつなが
見守っているところです。

以上です。

(教育長)

はい。ありがとうございました。では、長野吉泰委員お願いいたします。

(長野吉泰委員)

はい。私も学校訪問ということで大口東小、大口小学校を訪問させていただきました。どちらの小学
校も一生懸命に校長先生がされている印象で、今後どんどん良い指導をされていくのではないかと感じ
ました。

以上です。

(教育長)

はい。ありがとうございました。

私も、菱刈中の生徒の自転車通学が良くなったと思います。随分変わったと思います。

では、皆様方の報告は以上でよろしいでしょうか。

(全員)

はい。

(教育長)

次に、議事に進みたいと思いますが、今回は、報告事項、付議事件ともございません。

次に委員から提出された動議の討論等に入りますが、前もって提出された動議はございません。何か
ございませんでしょうか。

(全員)

ないです。

(教育長)

はい。特にないようですので、以上で討論等を終わります。

その他の件に入ります。

事務局の方で準備したものがあつたようですので、事務局お願いいたします。

(平崎課長)

はい。それでは6番のその他で伊佐市成人式参加者に対するPCR検査費用助成事業実施要綱(案)に
ついでご説明いたします。

資料につきましては、別紙「参考資料」になります。

この要綱(案)につきましては、本日の定例教育委員会の付議事件として審議・議決していただく
ところですが、6月議会に提案しています成人式参加者に対するPCR検査費用助成事業を含む予算案が来
週29日(火)に議決される予定です。このため、本日その他の事項で説明いたしまして29日の議決後、
伊佐市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第1項により教育長をして臨時に代理し、7月1
日から施行し、来月の定例教育委員会において報告することとしています。従いまして、本日はその
他の事項になりますけれども要綱案の内容を説明いたしたいと思つた。

資料の1ページにつきましては、伊佐市の成人式に参加を希望する者にPCR検査費用を助成する
ことについて、助成対象者、助成金の額、申請手続き等について定めております。また、附則において、
施行日を令和3年7月1日とし、令和4年3月31日にこの要綱が自動的に廃止となるように定めてござ
います。2ページにつきましては、第5条に定める支給申請書の様式を記載してございます。3ページ
につきましては、第6条に定める支給決定通知書の様式について定めてございます。

以上、簡単であります但要綱案の説明を終わります。

よろしくお願ひします。

(教育長)

先程申し上げましたが、この件は今度の8月14日と来年の1月3日に成人式を予定しておりますが、それに参加される方はPCR検査を受ける場合にその費用の上限1万円を扶助することということでございます。伊佐市民においては既に扶助の制度がありますが、成人式の場合は伊佐市民だけではなく全国各地から参加する可能性が高いためこのような方法をとることになります。

成人式に参加する人達に社会教育課としてどのように対応しているか、社会教育課長より説明をお願いします。

(轟木課長)

はい。それでは今回計画しておりますPCR検査の助成費用について、8月に開催する参加予定者の名簿を作成しております。その名簿上の対象者に対して7月1日をもって案内文書を送付します。文書を送付するにあたって、8月と1月に開催予定である成人式については事前申し込み制度をとります。事前申し込みを受けた方々に対してPCR検査の詳細な内容をお知らせすることになります。7月に発送する文書の中にもPCR検査助成について案内します。PCR検査対象者については8月、1月それぞれおおよそ230名を予定していますが、助成金額は1万円を上限としておりますので、それぞれ230万円ずつの補正予算を要求しているところです。あと、今回のPCR検査については、例えば東京に在住されている方が成人式に参加するために2・3週間前に帰省される可能性もございますが、帰省される前に受けていただく形をとりたいと思います。帰省に関しましては色々なパターンが考えられますので丁寧な説明が必要であると思っております。例えば東京でPCR検査を受けた場合に8千円だったとしますと1万円以下となりますので8千円の助成となり、これが1万5千円だった場合は上限が1万円です。PCR検査を受けた対象者については領収証の写等支払い済みであることが確認できる資料を成人式当日に持参していただくことになり、後日社会教育課で精査し、お手元の参考資料3ページにある決定通知書をもって振込予定日をお知らせし、振り込みを行う形をとりたいと思っております。

以上です。

(教育長)

はい。成人式、PCR検査、参加者の概要についての説明ありがとうございました。

今回予算が通りましたら、早速7月1日から対応できるようにして、また状況につきましては7月の定例教育委員会で報告事項として提案して承認をいただけるように努めて参りたいと思っております。

只今の件について何かございませんでしょうか。

(全員)

ないです。

(教育長)

特にはないようですので、これもちまして、令和3年第6回定例教育委員会を閉会いたします。

(茶園係長)

姿勢を正して下さい。一同礼。